



熱中症 に注意

のどがかわく前に水分補給をしましよう。のどがかわいている時は、すでに水分が不足していると言われています。わたしたちは体温が高くなると、汗をかくことで熱を逃がして調節します。水分不足はその調整する力を働きにくくしてしまいます。水分は少しずつこまめにとりましょう。



夏の飲み物 何がいい?

暑い夏はこまめな水分補給が大切。でも、何を飲むか、ということをきちんとと考えたいところです。いろいろな飲み物がありますが、それぞれの特徴を知って、そのときに合った物を選ぶようにしましょう。

麦茶	牛乳・ジュース	スポーツ飲料	経口補水液
ミネラルを含み、糖質は含まないため、多少の発汗時、熱中症予防など、普段飲む飲料として適しています。	カロリーが高いため、日常的な水分補給には適しません。飲む時間と量を決めましょう。	ミネラルを多く含むため発汗時に向いていますが、糖分が高いので、とりすぎに注意。日常的な水分補給には向きません。	大量の発汗時、脱水症状が見られる場合に適します。電解質（イオン）濃度が高く塩分も多いので、日常的な水分補給には向きません。

7月 給食だより

令和 5年 7月1日
篠崎保育園



栄養豊富なとうもろこし

主成分はでんぶんですが、たんぱく質、脂質、糖質をバランスよく含み、ビタミンB1、E、食物繊維が豊富です。

7月11日・24日のおやつに、とうもろこしができます。皮つきのとうもろこしがきますので、きりん組とぞう組で皮むきのお手伝いをしてもらいます。



7月10日は 納豆の日

納豆は、子どもの成長や健康維持に欠かせない栄養素をバランスよく含む、優秀な食べ物。離乳食から使われるほど、子どもにも推奨される物です。ぜひ家庭の食卓にも多く取り入れていきましょう。

パッケンの栄養バランス!

体をつくる基となるタンパク質



貧血を予防する鉄分

骨や歯の形成を助けるカルシウム

腸内環境を整える食物繊維

